



あいちの学童保育

県連協ニュースNo. 5号
2018年9月9日発行
愛知学童保育連絡協議会
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324
Email:aichigakudou@gakudou.biz
http://gakudou.me/aichikenrenkyou/

県議会議員との懇談 行っていますか？その2

県議会議員の皆さんと県知事宛要望書（以下、要望書）を携えて、各地域で懇談を行っています。今回は報告第2弾です。

＜尾張旭市＞青山省三議員

8月24日、3名で事務所に伺いました。青山議員との懇談が3回目ということもあり、覚えてもらえていたので話しやすかったです。要望書に関しては、「内容は分かった、自民で話はする」と言っていただけでした。まずは身近なところからと尾張旭市の現状を伝えました。市内の学童クラブの現状をもっと知りたいと関心を持っていただいたので、今度は市の学童連絡会として懇談していただけることになりました。

＜名古屋市中村区＞寺西むつみ議員

8月7日、議員事務所で懇談を行い、要望書の内容と学童保育の実態を理解してもらいました。

寺西議員からは名古屋市内の学童保育をとりまく動きや、中村区の学童保育所の状況を知りたいと言っていたので、今後こまめに懇談を行う必要を感じました。

＜名古屋市西区＞わしの恵子議員

8月7日、議員事務所にて懇談しました。学童保育で相変わらず職員の処遇の低いことや、備品等の購入費の補助（エアコン等）をしていただければ助かる旨もお話しました。要望内容共に十分理解していただきました。

＜岡崎市＞中根義高議員

8月4日、懇談しました。保育中の学童保育所にきていただき、要望書の内容をご説明しながら、子どもたちの「なんの仕事してるの？」という無邪気で失礼な質問にも気さくに答えてくださいました。日頃から学童保育の総会やおまつりにもきていただいております。学童保育へのご理解も深く、移転の課題を抱えている学童保育の現状もお伝えすることができました。

＜岡崎市＞新海正春議員

8月11日、懇談しました。いつも素早く懇談に応じていただき、今回もアポイントと同時の懇談となりました。時節柄、酷暑の話題からはじまり、政治理念と現実の落

としどころの難しさ、行政と民間と補助金の関係性といった高度な政治性にまつわる話題も交え、要望書の内容もふくめ、岡崎の学童保育の状況をお伝えすることができました。

＜岡崎市＞園山康男議員

8月22日、懇談しました。これまでなかなかご都合がつかず、前々回の市長選以来の久方振りの懇談となりました。小学校のエアコン設置の促進にも取り組まれ、子どもたちのためになることは進めていくという姿勢で、学童保育の要望書についてもご理解と賛同をいただくことができました。

自治体キャラバン

6月から始まった自治体キャラバンの一部を紹介します。聞き取り内容は①子ども子育て支援事業計画について（19年度までの進捗状況、国のかさ上げされた施設整備費活用の有無、放課後子ども総合プランの一体化実施の有無、20年度以降の計画立案）②放課後児童支援員等処遇改善事業③キャリアアップ処遇改善事業④省令の改定に伴う市町村条例の改定について（従うべき基準の参酌化が検討されている国の動きについても）です。

①の施設整備費について活用している市町は限られますが、ほぼ満額取っているようです。県が満額とることを希望する自治体も多くありました。中には1億円以上かけて木造2階建てを建てる予定の自治体もあり、施設を増やしてニーズに応えるとともに子どもの生活の目線をもって計画する大切さを感じさせるものでした。20年度以降の計画立案は多くの自治体が今年度ニーズ調査を開始し、策定に動き出します。施策に反映させるために自治体への働きかけを考えましょう。

回答のまとめは今後運営委員会、ハンドブックに反映させていく予定です。

「日本の学童ほいく」 オススメ記事♪



2018年8月号

P. 64～P. 65【出会い集い父母会】

「大好きな学童」のために、風通しのよい保護者会を」

いちご児童クラブというフルーツ名が付いたところに興味を惹かれ、じっくり読むことに。（実は「いちご」が苦手な私ですが）学童保育所の名前だけでも、想像することが出来ます。例えば、いちご児童クラブでは、いちごを育てている？とか、いちご農家の方々が多い？など。ネーミングの話は少しもありませんでしたが（笑）

さて内容ですが、執筆者の学童ヒストリーが大半でよくある話なのですが、関わり方が変わっても保護者同士が顔を合わせたり、協力したり・・・と、取り組みに対する必要性を学ぶことが出来るいい話でした。

また題にもありますが、学童のことを、そして子どものことを第一に考える心意気や姿勢が感じ取れます。そういった保護者が少なくなっていると感じている中で、これからも運営などを支えてほしい、そんな仲間が増えてほしいと切に願います。
（名古屋市保護者OB）